

絶望と



自殺



人は絶望してしまうと、生きる希望を無くして抜け殻のようになってしまいか、これ以上、生きられないと、自殺を選んでしまう人が多いですね。



## 何故、絶望？

では、何故、絶望してしまうのか、理由は自分ではどうにもならない事が、解決出来ない問題があるから、これ以上は無理だ！何も出来ない！八方ふさがりだ！と思った瞬間に、絶望してしまうのではないのでしょうか。

問題を解決出来れば？ 悩みにはならないし、絶望する事も自殺する事も無くなりますよね。



## 何故、問題を解決出来ない？

何故、問題を解決出来無いのかと原因を考えてみれば、問題を解決出来るデータが、**知識が足りない**。**方法を知らない**。**思考能力が足りない**。などが、原因ですよね。という事は、幼い時から学んだ内容が少ない。練習が足りないなので、今の自分ではどんなに頑張っても、**解決は出来ない**という事ですよね。

どんなに頑張っても、自分では解決が出来無いのなら、出来ない人に相談するのではなく、出来る人に相談し、どうすれば良いのか、解決策を聞いて、考え方ややり方、方法などを学んで解決した方が早いし、自分の知らない事が数多く学べますよね。



## 自分で問題を解決出来るようになるには

日頃から、問題を解決出来るように、自分の問題だけではなく、他の人の問題も、全て自分の問題と考え、どんな知識が必要なのか、どんな練習をすればいいのかなど試行錯誤をしても、解決が出来なければ、他の人に聞いて学んだりすれば、様々なデータが増えて行くので、いずれ自分で解決出来るようになると思いませんか？

それと、問題を解決出来る方法と、**どんな考え方をすれば、問題が解決出来るのかなど、考え方を考える練習をしてみてもいいか**でしょうか。(考え方には、様々な視点があるので、視点の数を増やしてみてもいい？)



No.5



仮に、生まれ変わりがあるのなら、自分の思考を鍛えないで、苦しければ、挫折すれば努力もしないで、簡単に「逃げる」「自殺」を選択するのなら、何度も何度も、人間に生まれ変わる必要が無いと判断され、動物や鳥類、爬虫類や両生類、昆虫に生まれ変わってしまうかもしれませんよね。可能性はあると思いませんか？

仮に、動物以下の生物に生まれ変わってしまったら、脳の容量が少なくなるし、人間だった時でも思考が弱かったので、二度と人間に生まれ変わる事は不可能だと思いませんか？動物以下なら常に弱肉強食の世界。常に生きたまま食うか食われるか、人間の餌として屠殺(とさつ)されるかですよ。



No.6

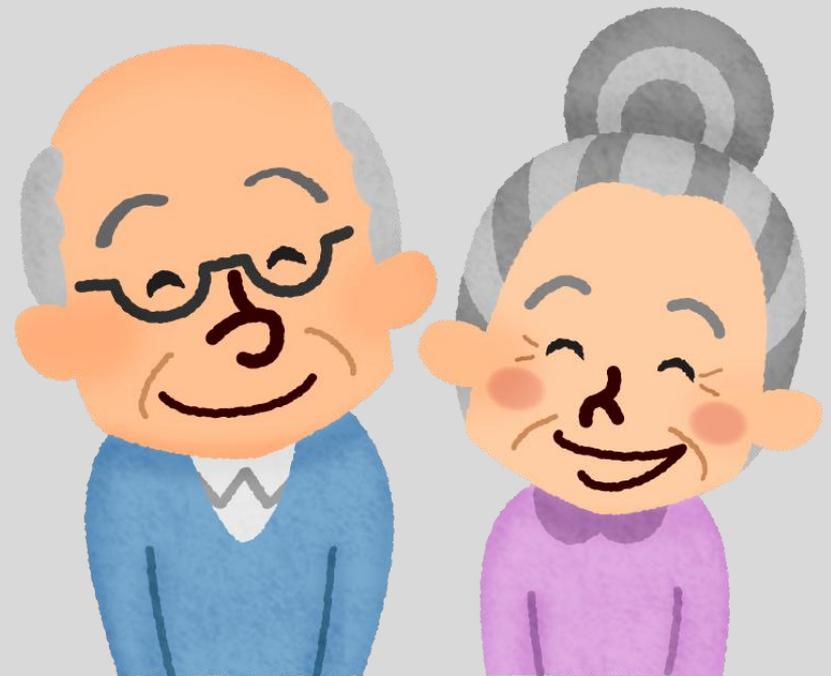


ですから、絶望したから「**自殺**」ではなく、苦しんで苦しんで、**出来る方法を探す練習**をすれば、**幸せな人生**が見つかるかも知れませんよね。**幸運は自分の努力でつかみ取るもの**だと思いませんか？**様々な解決策で臨機応変に、対応出来る人になりたい**ですよ。

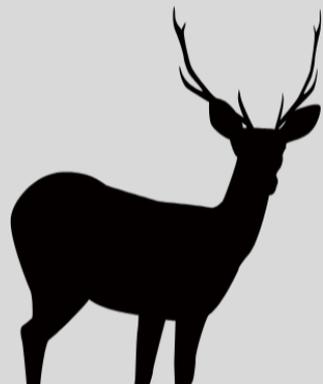
# 最後の方法

No.7

どんなにあがいても、どんなに頑張っても出来ないものは出来ない。  
「人間、諦めが肝心」ですよ。出来なくて何が悪いのですか？ 駄目なのですか？ 努力しないで諦めるのと、努力をした結果、諦めるのでは意味が違いますよね。



# 絶望と自殺



2025.01.21



みなかみ源の解説

© みなかみ源事務所

